

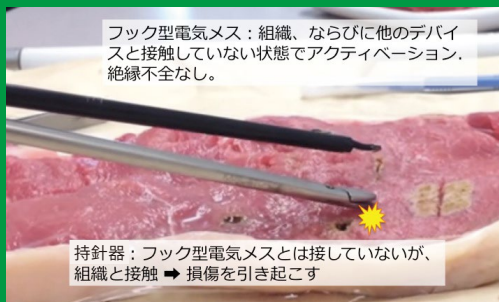
明日から実践！ 電気メスの基礎と 安全使用のためのハンズオン



フック型電気メス

フック先端が組織に接触していない状態でアクティベーションすると、絶縁部（絶縁不全なし）、他の組織を介して損傷が起こる。

絶縁部を介しても起こる損傷



フック型電気メス：組織、ならびに他のデバイスと接触していない状態でアクティベーション、絶縁不全なし。

持針器：フック型電気メスとは接していないが、組織と接触 → 損傷を引き起こす

鉗子間距離が非常に近い
単孔式手術の環境下でおこる損傷

2021年 **3月12日(金)** 13:00～14:30

会場

パシフィコ横浜ノース
3階312

対象

研修医から若手医師、
指導医まですべての外科医の先生

参加
申込

WEBでの視聴希望の場合・・・

下記の URL、または右記 QRコードよりご登録ください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_KkKHmK4XQSW4ZT9JbFDCGg



会場にて参加希望の場合・・・

下記の Emailアドレス宛に「FUSE参加希望、ご施設名、お名前」をご記入いただきお申し込みください。
amcoinfo@amco-inc.net

※ご参加は今回の学会に参加登録をされた医療関係者の方のみに限定させていただきます。

座長

金田 悟郎 先生

独立行政法人 国立病院機構相模原病院 病院長

ご講演

渡邊 祐介 先生

北海道大学大学院医学研究科 消化器外科学分野II

特別発言

山本 学 先生

足立共済病院 院長

概要

毎日のように使う電気メス、本当に理解して使っていますか？電気メスでヒヤッとしたことはありますか？電気メスに関連する医療事故が起こり死亡例も報告される中、エネルギーデバイスについて学ぶ機会は非常に限られています。

Fundamental Use of Surgical Energy (FUSE) は米国消化器内視鏡外科学会 (SAGES) によって開発されたエネルギーデバイスの基礎から有害事象の起こるメカニズムまで充実した内容を学ぶことのできる唯一の公式プログラムです (<http://www.fuseprogram.org>)。ここでは、電気メスの基礎から内視鏡外科手術ならびに単孔式手術の環境下で起こりうる合併症のメカニズムまで、ハンズオンを通じて電気メスへの理解を深めていただきます。また、ERBE社 VIOシステムの出力についてもわかりやすく解説していきます。

研修医からベテラン外科医まで、すべての先生に満足していただける目から鱗の内容が満載。明日から電気メスの使い方が変わります！

例) 絶縁不良による臓器損傷(消化管穿孔)、絶縁不良がないにも関わらず損傷が起こる事例、単孔式手術に潜むリスク、臓器損傷など。